

～懇親会のご案内～

2月2日（土）の研究会終了後に場所を変えて

懇親会を開催する予定としています。是非、ご参加ください！

場所：スカイホテル11階「日本料理 さわふく」

参加費：医師 5000 円、その他 3500 円



事前参加申し込み方法

下記の必要事項をメール本文に入力し送信してください。

①氏名（ふりがな）、②所属、③職種

④E-mail アドレス、⑤懇親会参加の有無

申し込み先：DMiryogaku.matsuyama@gmail.com

2018年1月18日（金）締め切り

松山市民病院永頼会館へのアクセス

交通の便は極めて良い立地です。

なるべく公共交通機関をご利用ください。

JR 松山駅より徒歩5分

伊予鉄郊外電車「大手町駅」より徒歩3分

伊予鉄市内電車「大手町」より徒歩3分

伊予鉄バス「市民病院口」より徒歩3分

松山空港よりタクシー13分

永頼会館 2階
多目的ホール



第1駐車場
(北側立体駐車場)



糖尿病医療学研究会 in 松山 2019

～医学の進歩を患者さんに届けるために～

糖尿病をもつ人の「こころと行動」について深く学ぶため「いで湯とお城と文学のまち」松山において糖尿病医療学研究会を開催します。糖尿病診療に携わる多くの方々のご参加をお待ちしています。



2019年2月2日（土）17:00～20:30（16:30開場）

2月3日（日）9:00～13:30（8:30開場）

会場：松山市民病院永頼会館2階多目的ホール

会費：医師 3500 円、メディカルスタッフ・研修医 2000 円

事前参加申し込み制です。詳細は裏面をご参照ください。

本研究会は「日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会」および「愛媛地域糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会」として申請中です。

代表世話人：済生会松山病院 院長 宮岡弘明

事務局：松山市民病院 内科（糖尿病・内分泌）

（担当：新谷哲司 t.niia@matsuyama-shimin-hsp.or.jp）

主催：愛媛糖尿病医療学研究会

第1部：2月2日（土）

17:00～17:10 開会の辞

済生会松山病院 甲状腺糖尿病センター 宮岡弘明先生

17:10～17:40 一般演題① 座長：済生会治第二病院 内科 田丸正明先生

「1型糖尿病の治療が嫌になった看護学生の1例～多くの課題を抱える症例と向き合って～」
松山市民病院 内科（糖尿病・内分泌） 増田紘子先生

17:40～18:10 一般演題② 座長：たなか内科クリニック 田中清宜先生

「自己中断を繰り返す50歳代シングルファーザーへの関わり～第2報～」
医療法人陽成会 広瀬クリニック 看護師 高田厚子先生

18:10～18:20 休憩

18:20～18:50 一般演題③ 座長：徳島県立中央病院 糖尿病・代謝内科 白神敦久先生

「妊娠中に1型糖尿病を発症した患者との関わりを振り返って
～患者の思いに寄り添った療養指導とは～」
愛媛県立中央病院 6西病棟看護師 木口瞳先生

18:50～19:20 一般演題④ 座長：愛媛県立新居浜病院 内科 南尚佳先生

「「そんなにせんでええ」と食事指導を拒否した70歳代男性との関わり」
大石病院 管理栄養士 田中陽子先生

19:20～19:30 休憩

19:30～20:30 特別講演（イブニングセミナー：協賛 ノボノルディスクファーマ（株））

座長：西条済生会病院 内科 金子由梨先生

「糖尿病をこころから診る医師の医療学的態度」

京都府立医科大学 内分泌・代謝内科学 講師 山崎真裕先生

「医療者がこころから糖尿病を視る」

社会医療法人かりゆし会 ハートライフクリニック 臨床心理士 高橋紗也子先生

～終了後に懇親会を準備しています（於：スカイホテル11階「日本料理 さわふく」）～



第2部：2月3日（日）

9:00～9:30 教育講演（モーニングセミナー：協賛 サノフィ（株））

座長：愛媛大学医学部 疫学・予防医学講座 古川慎哉先生

「糖尿病診療における患者申告情報（Patient-Reported Measure）について考える」

天理よろづ相談所病院 内分泌内科部長/尿病センター長 林野泰明先生

9:40～10:10 一般演題⑤ 座長：大石病院 内科 大石菜摘子先生

「妊娠希望するも血糖コントロールができず、合併症が進行した2型糖尿病の症例」
徳島県立中央病院 糖尿病・代謝内科 白神敦久先生

10:10～10:40 一般演題⑥ 座長：松山市民病院 内科（糖尿病・内分泌） 新谷哲司先生

「神経言語プログラミング（NLP）を用いた糖尿病診療から学んだこと」
たなか内科クリニック 田中清宜先生

10:40～10:50 休憩

10:50～11:20 一般演題⑦ 座長：愛媛県立中央病院 糖尿病・内分泌内科 上田晃久先生

「患者のこだわりでチームで関わった1例」
西条市民病院 看護部 大岩順子先生

11:20～11:50 一般演題⑧ 座長：住友別子病院 糖尿病内科 中村達先生

「「優等生的な患者さん」の血糖値の虚偽申請～こんな場合、どう関わればよいのか？」
済生会松山病院 看護部 徳野みどり先生

11:50～12:00 休憩

12:00～13:20 特別講演（ランチョンセミナー：協賛 日本イーライリリー（株））

座長：愛媛大学 地域生活習慣病内分泌学 松浦文三先生
関西電力医学研究所 医学教育研究部 東山弘子先生

「医学の進歩が患者さんに届くために—糖尿病医療学のめざすところ」

奈良県立医科大学 糖尿病学講座 教授 石井均先生
京都大学大学院教育学研究科 名誉教授 皆藤章先生

13:20～13:30 閉会の辞

松山市民病院 内科（糖尿病・内分泌） 新谷哲司先生